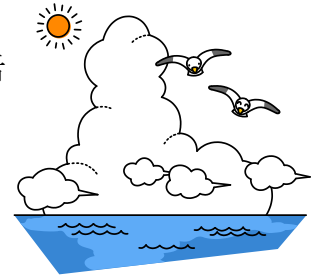


「夢の実現に向けて ～充実した夏休みに～」

R3.7.21

いよいよ今日から、約40日間の夏休みに入りました。

この1学期、皆さんは、夢の実現に向けて、毎日の授業や部活動、生徒会活動に励み、そして、学校行事でも春の錦オリエンテーションから、先日の合唱コンクールまで、よく努力し、大きく成長できたのではないのでしょうか。



この夏は、1学期の皆さんの努力とその成果を生かし、自分に合った学び方ややり方で、2学期以降、更にステップアップするための力を蓄えるよい機会にできるのではないかと思います。

そして、自身の課題も見えてきていると思いますので、自分のペースでじっくりと弱点や課題を克服してほしいと思います。

そこで、1日1日を大切に過ごすために、皆さん自身の責任において、生活・学習両面を自己管理し、規則正しい生活を送ること、その上で、今日より明日をよりよくしようという「向上心」を持ち、具体的な到達目標を定め、1つ1つ確実にクリアしていくことが大切になります。

先日、夢を語る会で、本校出身の高校3年生の林真尋さんから、自身のこれまでの歩みや思いをもとに、夢の実現に向けて、見通しを持ち自ら積極的に行動することの大切さについて、お話がありました。

その中で、まずは、目標やプチ目標を持つことが大事であり、そしてわずかな時間でも有効に使うこと、そのためには計画性が重要で、それにはフォーサイトをしっかりと書くことが有効であることなど、錦中生にとって参考になる話がいくつもありません。

また、目標を決めることについては、その1例ですが、今大リーグで大活躍している大谷翔平選手ですが、高校1年生の時、夢を叶えるために必要な行動や要素を目標達成シートにまとめて取り組んだそうです。実は、そのまとめたシートというのが、各クラスの廊下に学級ごとに掲示されているマンダラチャートです。

大谷選手の場合、真ん中（夢）が、ドラフト一位指名8球団で、要は、誰もが認めるすごい選手になるということ、その周りには、体づくり、コントロール、キレ、スピード160km/h、変化球、運、人間性、メンタルという言葉が位置付けられています。

皆さんもこの夏休みという機会に夢や希望の実現に向けて、改めて、自分自身のマンダラチャートをつくってみてはどうですか。

錦中の「夏休みの生活について」をもとに、自分自身をしっかりとコントロールするとともに、この機会でないといけないことにどんどんチャレンジし、多くを学び、経験し、安心・安全で充実した夏休みを過ごしてほしいと思います。